



特定非営利活動法人 日本補助犬情報センター

〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町 1688-1 ユムニューイング B203

TEL : 045-275-7770 FAX : 045-275-7771

e-mail : info@jsdrc.jp HP : <http://www.jsdrc.jp/>

特定非営利活動法人 日本補助犬情報センター

2024(令和6)年度 総会 次第

日時：令和6年6月9日(日)午後3:00～4:00

場所：オンライン ZOOM ミーティング

1 開会

2 理事長あいさつ

3 議長の選任

4 議事録署名人の選任(2名)

5 付議事項

第1号議案 役員改選について

第2号議案 2023年度 事業報告書 および 決算報告書

第3号議案 2024年度 事業計画書(案)および 予算書(案)

6 閉会

2023 年度事業報告書

会議： 総会 1 回（2023 年 6 月 11 日）
理事会 1 回（2023 年 6 月 11 日）

事業：

【 特定非営利活動にかかる事業 】

1. 国内および海外の身体障害者補助犬に関する調査研究および情報提供事業

(1) 身体障害者補助犬育成補助事業における自治体実態調査

送信先：都道府県、政令指定都市、中核市の障害福祉課、関係諸団体、関係者 等

(2) 身体障害者補助犬議連の事務局支援

- ・ ほじょ犬の日啓発シンポジウム リアル開催（ZOOM 接続・配信なし／アーカイブ有り）
- ・ 国立障害者リハビリテーションセンター 主催 補助犬訓練者養成講座（オンライン）

(3) 兵庫補助犬研究会

(4) 日本身体障害者補助犬学会学術大会後援（プログラム委員：吉田・馳川）

(5) 中央法規出版 介護福祉関係者向けサイト～補助犬ってなあに？～ ブログ担当

(6) 各種学校での福祉教育・社会貢献教育・キャリア教育としての補助犬介在授業の実施

大学：関西学院大学（木村理事）・大阪保健医療大学（木村理事）・ヤマザキ学園大学（馳川）
・帝京平成大学（橋爪）・淑徳大学（オンライン／橋爪）

中高：学芸大付属高校等 16 小学校：16

(7) 各種企業における研修企画・運営

Airbnb 主催ホスト（民泊提供）向けセミナー → 基金の寄付対象に！

<https://www.airbnb.jp/e/communityfund>

(8) 各種 SNS (Facebook、Twitter、Instagram) での情報発信

< マリ Project (ご遺贈プログラム) >

- ① 補助犬ユーザー活動支援
- ② 若手研究者支援
- ③ 補助犬に関する調査研究事業

2. 障がい者および一般の方からの身体障害者補助犬に関する相談及び支援事業

(1) 補助犬ユーザーからの相談及び支援事業

- ・ 医療機関における補助犬ユーザー受け入れ拒否相談（継続）→ 厚労省と訪問・対談
- ・ 公共交通機関や施設における補助犬ユーザー受け入れトラブル相談（継続）
- ・ 住居への同伴拒否相談（ペット可の古い物件のみ可能）

(2) 一般問い合わせ

(3)各メディアからの取材依頼等対応

BSTBS「いぬじかん」他

(4)補助犬訓練事業者からの相談・研修依頼等対応

(5)スカイツリー施設のユニバーサルデザインに関するアドバイザリー業務 → 職員研修 WS

(6)NHK 放送技術研究所 当事者モニター会（松本理事・中山アドバイザーと参加）

3. 身体障害者補助犬に関する啓発事業

(1)身体障害者補助犬(法)啓発イベント実施事業

スカイツリー 啓発イベント 5/20 ※厚労省主催 OK

リアルイベント 9月横浜市役所アトリウム、3月イオンモール大日(大阪) ※厚労省主催

(2)講演会の実施、講師派遣事業

・木村理事 当事者講師

・松本理事 当事者講師

・東京都人権プラザ主催 人権教育プログラム企画実施

・リディラバ主催 修学旅行研修企画実施 8件

・日本ケアフィット共育機構 主催研修企画内容のアドバイス 他

・各種学校からの講義要請 企画・実施

(3)24 時間テレビチャリティー基金助成事業 DVD・リーフレット増刷・配布

(4)子ども霞が関デー 補助犬セミナー実施

(5)社会貢献教育関係イベント・研修企画・実施

SDGs2030 カードゲームワークショップ ファシリテーター

4. セミナー事業

・国内セミナー、海外セミナー…実施なし

【その他事業】・実施なし

令和5年度 貸借対照表

令和6年3月31日 現在

特定非営利活動法人 日本補助犬情報センター

(単位:円)

科 目		科 目	
I 資産の部		II 負債の部	
1 流動資産		1 流動負債	
現金及び預金	10,354,696	買掛金	43,045
前払金	0	未払金	92,533
未収金	1,151,954	前受金	0
立替金	0	預り金	66,995
商品(収益事業)	370,315	仮受金	0
商品(非収益事業)	318,134	未払法人税等	74,500
貯蔵品	93,486	流動資産合計	277,073
流動資産合計	12,288,585	2 固定負債	0
2 固定資産		負債合計	277,073
工具器具備品	0	III 正味財産の部	
敷金	166,000	前期繰越正味財産	53,900,233
調査研究特定資産	45,704,889	当期正味財産増減額	3,982,168
固定資産合計	45,870,889	正味財産合計	57,882,401
資産合計	58,159,474	負債及び正味財産の合計	58,159,474

[会計方針等]

棚卸評価方法 最終仕入原価法

現金及び預金の内訳

現金	7,088
三菱UFJ銀行/普通	444,420
みずほ銀行/普通(三鷹支店)	5,908,745
横浜銀行/普通	19,540
ゆうちょ銀行	964,327
みずほ銀行/普通(新横浜支店)	0
三菱UFJ銀行/定期預金	3,010,576
合計	10,354,696

令和5年度 特定非営利活動に係る事業活動計算書(注)

令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本補助犬情報センター

科 目	金 額(単位:円)	
I 経常収益		
1 受取入会金		
2 受取会費		
受取会費	786,000	786,000
3 事業収益		
啓発事業収益	3,917,140	3,917,140
4 受取助成金収入		
受取助成金収入	0	0
5 負担金収益		0
6 受取寄付金		
受取寄付金	12,215,711	12,215,711
7 その他収益		
物品販売売上	101,075	
売上原価	66,965	34,110
8 雑収益		
受取利息	544	
雑収益	5,582	6,126
経常収益合計		16,959,087
II 経常費用		
1 事業費		
(1)人件費		
給与手当	6,425,190	
臨時雇賃金	51,170	
法定福利費	883,675	
福利厚生費	0	
人件費計	7,360,035	
(2)その他経費		
業務委託費	0	
啓発事業費	1,255,462	
啓発費	0	
マリ基金活動費	0	
減価償却費	0	
地代家賃	1,084,710	
消耗品費	416,747	
水道光熱費	68,663	
旅費交通費	872,080	
手数料	0	
租税公課	1,081	
広告宣伝費	31,474	
接待交際費	31,000	
保険料	5,000	
通信運搬費	271,401	
諸会費	36,000	
図書研修費	19,910	
印刷製本費	0	
修繕費	0	
会議・運営費	26,950	
リース料	80,352	
雑費	33,219	
その他経費計	4,234,049	
事業費計		11,594,084

2	管理費			
	(1)人件費			
	給与手当	713,910		
	臨時雇賃金	0		
	法定福利費	98,186		
	福利厚生費	0		
	人件費計	812,096		
	(2)その他経費			
	手数料	0		
	租税公課	0		
	旅費交通費	0		
	会議・運営費	0		
	地代家賃	131,890		
	水道光熱費	7,629		
	管理諸費	356,720		
	雑費	0		
	その他経費計	496,239		
	事業費計		1,308,335	
	経常費用合計			12,902,419
	当期経常増減額			4,056,668
III	経常外収益			
	1 過年度損益修正益	0		
	経常外収益合計		0	0
IV	経常外費用			
	1 過年度損益修正損	0		
	2 固定資産除却損	0	0	
	経常外費用合計			0
	税引前当期正味財産増減額			4,056,668
	法人税、住民税及び事業税			74,500
	当期正味財産増減額			3,982,168
	前期繰越正味財産額			53,900,233
	次期繰越正味財産額			57,882,401

(注)特定非営利活動促進法第28条第1項の収支計算書を活動計算と呼んでいます。

[活動計算書関係]

事業費と管理費の区分方法

事業費:NPO法人が目的とする事業を行うために直接支出した費用

管理費:NPO法人が組織全般を支えるために支出した費用

令和5年度は、使途等が制約された受取寄付金はありませんでした。

令和5年度は「特定非営利活動」のみを実施し、「その他事業」を実施していません。

2024 年度事業計画書

取組事項

【 特定非営利活動にかかる事業 】

1. 国内および海外の身体障害者補助犬に関する調査研究および情報提供事業

- (1) 身体障害者補助犬育成補助事業における自治体実態調査
- (2) 身体障害者補助犬議連の事務局支援事業
 - ・ 2024 年度 5 月 21 日＝補助犬法啓発シンポジウム！ リアル開催
(オンデマンド動画配信のための動画編集作業中)
 - 【災害支援と障害者～インクルーシブ防災への課題～】
第一部 阿部一彦氏(日本障害フォーラム代表)、小笠原光峰氏(浜松市消防局)
第二部 どう変わった？改正障害者差別解消法 大胡田誠氏、川内美彦氏
 - ・ 勉強会・幹事会 開催 厚労省・内閣府・総務省／消防庁等
- (3) 厚労省との連絡、調整
 - ・ 全国保健所長会議にて情報提供 15 分 (5/18 実施済)
 - ・ 厚労省主催イベント企画監修・運営
5 月 スカイツリー(5/19 実施済)、大阪(時期未定)、札幌 or 横浜(???)
 - ・ 厚労省 霞が関 DAY 8 月予定
 - ・ 国立障害者リハビリテーションセンター 主催 補助犬訓練者養成講座(オンライン)
- (4) 2024 年度 日本身体障害者補助犬学会学術大会後援 (予定)
- (5) 中央法規出版 介護福祉関係者向けサイト～補助犬ってなあに？～ ブログ担当
- (6) 各種 SNS(Facebook、Twitter、Instagram)での情報発信
- (7) 各種企業からのヒアリング・コンサルティング・研修委託事業
 - ・ スカイツリータウンソラマチ 計画中
 - ・ AirBnb STAFF&ホスト勉強会 (6 月以降、オンライン開催等計画中)
- (8) マリ Project(ご遺贈プログラム) ※展開方法を要検討！
 - ① 補助犬ユーザー活動支援
 - ② 若手研究者支援
 - ③ 補助犬に関する調査研究事業

2. 障がい者等からの身体障害者補助犬に関する相談および支援事業

- (1) 補助犬ユーザーからの相談及び支援事業
- (2) 一般問い合わせ
- (3) 介助犬・補助犬110番による相談・苦情・情報提供窓口
- (4) 各メディアからの取材依頼対応
- (5) 補助犬育成事業者からの相談・研修依頼対応
- (6) 指定法人・リハビリテーションセンターからの相談支援事業

- (7)スカイツリー施設のユニバーサルデザインに関するアドバイザリー業務
- (8)NHK 放送技術研究所支援「最先端技術体験会」コーディネート（調整中）

3. 身体障害者補助犬に関する啓発事業

- (1)身体障害者補助犬(法)啓発イベント実施事業
- (2)講演会の実施、講師派遣事業
 - ・木村理事 当事者講師 ・松本理事 当事者講師
 - ・東京都人権プラザ主催 人権教育プログラム企画実施
 - ・リディラバ主催 修学旅行研修企画実施
 - ・各種学校からの講義要請 企画・実施
- (3)各種学会等でのブース展示、啓発事業
- (4)社会貢献教育関係イベント・研修企画・実施
 - 「寄付の教室」神奈川県主催+SDGs ゲーム、「Learning by giving」、寄付月間事業
 - 寄付版 SDGsカードゲーム「from me」

4. 障害がある方々のアクセシビリティ支援事業

- (1) 情報保障としての UD トークによるリアルタイム文字情報の設定、実施、運用等
- (2) 障害理解につながるための基盤となる「SDGs教育」や「社会貢献教育」の企画実施
- (3) 障害や人権等に関する講演・イベント・ワークショップ等の企画運営、サポート、アドバイス
- (4) 施設および、コミュニケーションにおける UD やインクルーシブデザインに関するアドバイス

5. セミナー事業・イベント企画等

【 その他 事業 】